

平成元年六月二十日受領
答弁 第二八号

内閣衆質一一四第二八号

平成元年六月二十日

内閣総理大臣 宇野宗佑

衆議院議長 田村元殿

衆議院議員田中美智子君提出場外馬券売り場設置に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員田中美智子君提出場外馬券売り場設置に関する質問に対する答弁書

一について

日本中央競馬会（以下「競馬会」という。）による競馬場外の勝馬投票券発売所（以下「場外発売所」という。）の設置については、勝馬投票類似の行為の防止にも効果があると思われるので、地域社会との調整が十分に行われているものについて、その設置の可否を判断することとしている。

二について

いわゆる電話投票方式については、勝馬投票類似の行為の防止等の観点から、競馬会に対し、場外発売所の設備である電話投票所の設置について、適切に指導しているところである。

三及び五について

御指摘の申入れについては、競馬会に対し、名古屋市中区の場外発売所の設置について、地域社会との調整を十分に行うよう指導したところである。今後とも、競馬会に対し、場外発売所の設置に当たっては地域社会との調整を十分に行うよう指導していく考えである。

現在のところ、競馬会から当該場外発売所の設置の承認申請書は提出されていないところであり、地元同意の有無について判断する状況にはない。

四について

競馬を健全な娯楽として発展させていくよう競馬会を適切に指導していく考えである。

六について

競馬会からの場外発売所の設置の承認申請に対しては、競馬会による地域社会との調整状況を踏まえつつ、近隣の土地利用の状況等を検討の上、承認の可否を判断することとしている。